

## 子どもが安心して、学校に行きたいと思える毎日を ⑥

城見小学校では、就学前教育の推進に伴って、昨年度から城見保育所との連携教育に取り組んでいます。そこで、入学した1年生が保育所での幼児教育から小学校教育へスムーズに移行できるようにするための「スタートカリキュラム」を作成しました。

この「スタートカリキュラム」をもとに、1年生の入学から約1か月間の取組を少しずつ紹介していきます。

### 合科的・関連的な指導【2】

保育所での幼児教育では、遊びや生活といった直接的な体験を通して総合的に学ぶ教育が行われています。スタートカリキュラムでは、単元的な学習ではなく、

元または1単位時間の中で複数の教科の目標や内容を組み合わせ、子どもが具体的かつ総合的に学習できるように工夫することが大切です。

### 生活科を中心として各教科学習につなげていく

〈がっこうにいるひとなかよくなるう〉  
 【生活0.5h国語0.5h】  
 ○校長室たんけん  
 ・校長室の場所を知る  
 ・校長先生の自己紹介を聞く  
 ・校長室にあるものの紹介を聞く  
 ○職員室たんけん  
 ・職員室への出入りの言葉を考えて、全員やってみる  
 ・教頭先生の自己紹介を聞く  
 ○校長室や職員室をたんけんして、見つけたことや分かったことをカードに表す  
 【生活0.5h図工0.5h】  
 ○カードを見せながら、見つけたこと分かったことを話す



〈がっこうにいるひとなかよくなるう〉は生活科の単元ですが、学習の成果を国語科や図工科で表現しました。生活科の学習内容に含まれる他の教科の要素を、中心となる生活科の活動とつながりをもたせることで、学習に意味や必然性をもたせることができます。

職員室たんけんでは、今年度初めて出会った教頭先生の自己紹介を聞いたり、職員室へ出入りするときのあいさつの仕方を教えてもらったりしました。25人全員がときどきしながら一人ずつあいさつの練習をさせてもらい、大満足。学校には自分の教室以外にも、いろいろな目的でつくられた部屋があることを知りました。

また、校長先生や教頭先生、職員室にいる先生がたくさん増えました。学校生活への安心感がさらに広がりました・・・

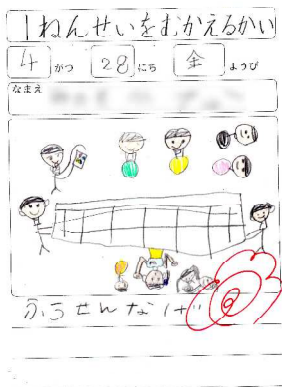
〈なかよしになりたいな〉  
 〈1年生歓迎集会〉  
 【学活2h】  
 ・各学年の児童と一緒にゲームをする  
 ・各学年からメッセージやプレゼントをもらう  
 ・学校にはたくさんの上級生や先生たちがいることや、みんなが自分たちの入学を喜んでいることに気づく

### 【4月第2週】

〈なかよしになりたいな〉は、学校の児童会活動である「1年生歓迎集会」で体験したことを生活科や図工科でふりかえる単元です。

この全校集会で、学校にはたくさんの上級生や先生たちがいることや、みんなが自分たちの入学を喜んでいいることに気づき、今後の学校生活への期待を膨らませることができました。

ふりかえりのカードには、上級生とした「ふうせんバレー」がよほど楽しかったのか、何人も描いており、「学校は楽しい」という経験の一つになりました。



【生活0.5h図工0.5h】  
 ○1年生歓迎集会で楽しかったことやうれしかったことを絵や言葉でかく  
 ○描いた絵を見せながら、友だちに紹介する

### 【4月第3週】